
江田島市戦没者慰霊碑一覧の発刊によせて

江田島市戦没者慰霊碑一覧の発刊に際し一言申し上げます。

先の大戦では、多くの方々が祖国を想い家族を案じつつ戦場に散り戦禍に倒れました。

日本全土で戦火が激しくなる中、江田島市内でも激しい空襲と広島市に投下された原子爆弾により、軍人軍属の方々だけではなく、多くの市民も犠牲となりました。

最愛の家族や友人を失い、敗戦後の混乱と困窮を乗り越えていく中で、戦争の悲惨さと多くの方々の尊い犠牲を忘れないために、江田島市内各地で慰霊碑が建立されました。

終戦から75年の歳月が流れ時代も昭和から平成、令和へと移り変わりましたが、今日の平和と繁栄は、こうした戦没者の方々の尊い犠牲の上に築かれていることを忘れてはなりません。

江田島市遺族連合会として、江田島市内に多くの慰霊碑があることを知ってもらい、戦争で犠牲となった方々への慰霊の心と戦争の悲惨さを後世に伝えるため、江田島市内の慰霊碑を一覧にまとめました。

戦火の犠牲となられた戦没者の方々の御霊に深く哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り致します。

令和3年1月

江田島市遺族連合会会長 御堂岡 勝 敏



今年は新型コロナウイルス感染症が日本のみならず世界を混乱に陥れ、江田島市で毎年開催されていた戦没者追悼式も遺族の高齢化と新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を断念されました。